せせらぎ三島ロータリークラブ
Seseragi-Mishima Rotary Club

SESERAGI－MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週　報

2012～2013年度　RI会長　田中　作次
RIテーマ　Peace　Through　Service　　奉仕を通じて平和を

クラブテーマ「チ・カ・ラを出そう」会長　太田政人
副会長 山本良一　幹事 石井司人

第1132回 例会

2013.4. 12(金)晴

司会:久保栄子君　指揮:石井和郎君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所　三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055－976－6351 FAX.055－976－6352
http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp
せせらぎ三島ロータリークラブ　検索
例会場　ブケ東海三島
TEL.055－984－0120
毎週金曜日　第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長　太田政人君

こんにちは、今朝も何時ものように6時半ごろ沢地の自宅マンションを出ましてウオーキングを楽しみながら本町の診療所にやってきました。日により季節によりウオーキングのコースを変え30分から50分の行程です。朝のウオーキングはただ爽快のみならず、季節の移り変わりを肌で感じられます、今はソメイヨシノがすっかり散り八重桜が満開です、ツツジが鮮やかに咲き始めました、大場川ではアユの遡上が見られています。私は体重60キロをこの10年維持しているのと高めの血圧が下がったのもこのウオーキングが大いに貢献しているのではと思っています。精神的にも肉体的にもお勧めです。クラブ会長に就いてからは、今こうしています会長挨拶が一番の難儀で、当初に用意していたネタも枯渇してきていますが、ウオーキングをしていますと不思議と会長挨拶のアイデアが浮かんできたことが多々ありましてたすかりました。今日はそのアイデアが浮かびませんでしたのでこれにて会長挨拶といたします。

今日の料理

出席報告

	出席総数	出　席　率	メークアップ	修正出席率
前々回	17/33	51．52%	23/33	69．70%
今　回	30/33	90．91%	会員総数	34名

欠　席　者　あなたが見えなくて残念でした。

加藤君、田中君、米山君

おめでとう

会員誕生日　4月10日　杉山順一君
入会記念日　4月6日　大房正治君
　　4月16日　小林　勝君

委員会報告

次年度会長　　山本良一君

1. 地区協議会参加
平成25年4月14日(日)1300開催　静岡グランシップ
1030集合　北伊豆観光バス　9名参加　19日報告会
2. 米山記念館春季例祭
平成25年4月27日(土)1400開催
3. 次年度個人データ確認
メールアドレスの記載と訂正があれば申告ください

スマイルボックス

宮澤正昭君:休みが多くてすみません。
片野誠一君:続けてホームクラブを欠席してすみません。
矢岸貞夫君:春の交通安全週間です。車の運転に注意してください。(6日～15日までです。)
中山和雄君:春の家族会、孫のお祝事と重なり参加出来なく申し訳ありませんでした。
杉山　隆君:休みがちで申し訳ありませんでした。仕事の段取りをもっと気を付けます。
望月保延君:小さな小さな吹けば飛ぶ様な会社を作りました。社員数、私も含めて3名、その為例会欠席が目立ちすみません。本日も早退して秋田市に出掛けます。

卓話

釜石市～大槌町視察

渡邊照芳君

1. 釜石市のホテル

①震災時の状況

②現在復旧した状況

2. 我々クラブが送った支援金で買った図書が並べられている図書館

移動図書館

3. 大槌町の現状

1回目平成24年4月、2回目平成24年9月と訪問したが、瓦礫は片付けられていたが新たな建物は建っておらず、あまり変わっていなかった。

4. 大槌町の湧水

町内に約170ヶ所湧水が湧き出ている。池には体長5～6cmのイトヨが生息している。このイトヨは、震災後の海水と混ざり新たな変化をした新種のイトヨであり、今後湧水とイトヨを復興の町づくりに活かしたいと話していた。

5. ひょっこりひょうたん島の灯台

炎の部分を太陽で表し、大槌町の未来は明るい、また明るくしたいという願いを込めて設計した。

6. 希望の灯り

たった1秒先が予知できない人間の限界。震災が教えてくれた、やさしさ、思いやり、仲間の絆の大切さを忘れることなく、ともに歩んでいきましょう。この灯りは奪われたすべての命と、生き残った私たちの想いを結びつなぐ灯りです。

7. 震災前の大槌町と震災後の大槌町

＜最後のコメント＞

今回佐々木課長とお話をし感じたことは、同じ日本人でありながらなんでこんなにいつまでも辛い思いを続けるのか、復興が進まない苛立ちのようなものが少し感じられました。大槌町の震災後の人口の流出は、岩手県、宮城県、福島県3県の内でも2番目に多い20.28%の人口が減少をしたそうです。少しでも早く元の町の様に、美しい活気のある町に戻ってもらいたいと思います。